

**学校名** 三郷市立早稲田小学校

**所在地** 三郷市三郷3-2-1

**電話** 048-952-4151

## 1 本校の概要

創立137年目を迎え、歴史と伝統があり家庭や地域の期待も高い。JR三郷駅から徒歩5分に位置し、マンション等の集合住宅から通学する児童が7割を超えている。

「学び合い・認め合い・高め合い 笑顔あふれ夢を育む学校」を目指す学校像とし、早寝・早起き・朝ごはん・朝運動、読書活動、家庭学習、あいさつ等を重点として取り組んでいる。児童数421名、学級数15（特別支援学級2を含む）で、明るく活発な児童が多い。

## 2 本校の実践

### (1) 実践の視点

- ア 読書に親しむ態度や読書習慣に対する取組
- イ 学校司書を活用した取組
- ウ 家庭や地域との連携
- エ 読書環境整備の工夫

### (2) 実践の概要

本年度は、「子供の読書活動優秀実践校」文部科学大臣表彰を受賞。特色ある学校づくりのテーマを「学校図書館の3つのセンター的機能を活かし、豊かな心と自ら学ぶ力を育む」とし、読書活動を展開している。ビブリオバトル等、様々な活動を通して表現力の育成に力を注いでいる。



#### ア 読書に親しむ態度や読書習慣に対する取組

- ・今年度より全校でビブリオバトルを実施している。本の魅力を児童同士が伝え合うことで、様々なジャンルの本に親しんでいる。回を重ねるごとに、より相手に本の魅力が伝わるよう、原稿作りや表現方法に工夫して取り組む児童が増えてきた。
- ・月に一度、担任シャッフル読み聞かせを行っている。毎回教員が変わり、楽しみにしている児童も多い。
- ・市立図書館と連携し、おすすめの本の選書を依頼し、その本の中から学校図書館に置きたい本を児童が選ぶ「おすすめの本総選挙」を実施している。



#### イ 学校司書を活用した取組

- ・読書ウィークには、司書によるエプロンシアターや読み聞かせを行っている。物語の世界に入り、楽しんで聞いている児童が多い。
- ・ブックトーク利用表を作成し、学習に関連のある本について計画的にブックトークを行っている。また単元に関連のある本を集め、授業で活用できるようにしている。
- ・年間指導計画に学校図書館の利用を位置付け、調べ学習等で積極的に学校図書館を活用するようにしている。レファレンスカードは2種類作成し、児童が目的に応じて調べ学習を進められるようにしている。



#### ウ 家庭や地域との連携

- ・保護者対象に読み聞かせ研修会やブックフィルム体験会を実施している。選書の仕方や、本の見せ方などを実践することで、家庭での読書活動も充実するよう取り組んでいる。
- ・家族に向けた「家読ゆうびんコンクール」に全校児童と保護者で取り組み、本を通じた家族との絆を大切にしている。

#### エ 読書環境整備の工夫

- ・委員会の児童や教員が勧める本についてポップを作り、本と一緒に学校図書館内に展示している。その本を使って、ビンゴゲームなどを行っている。
- ・三郷市「おすすめの本20冊」を学年前の廊下に置いている。いつでもすぐ手に取って読めるようにしている。
- ・全校児童のおすすめの本をカードに書き、学校図書館前の廊下に掲示している。



## 3 成果と今後の課題

### (1) 成果

- ・ビブリオバトルやおすすめの本紹介カードを書く活動に重点を置いたことで、児童の表現力が高まった。

### (2) 課題

- ・読書量に個人差があるため、読書習慣を身に付けさせる手立てや、良書に触れる機会を増やし、読書の質を高める必要がある。